

平成26年度 下呂市地域振興事業補助金 実績




(単位:千円)



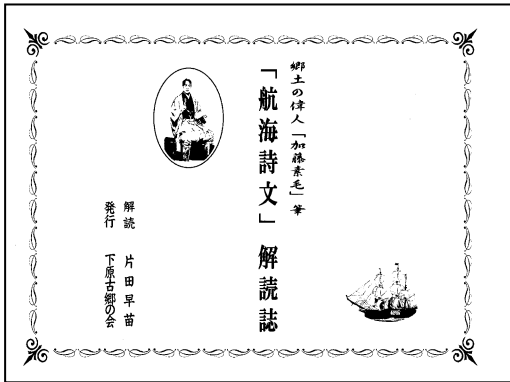
No.	申請者	事業名	事業目的	事業内容	総事業費	補助金額	状況写真等
1	白山保勝会 会長 熊崎 光義	「羽根新田と梅村知事」看板設置事業	梅村速水らの功績を書き留め、地域の歴史を振り返り、先人たちの苦勞を知ることにより郷土愛の醸成をはかり、白山公園に歴史的名所としての付加価値を創出する。	羽根の新田開発に力を尽くした梅村知事や村人の代表などの名が刻まれた功績碑(下呂市指定史跡)が建立されている白山公園内に看板を設置する。	302	200	
2	下呂市三曲連絡会 代表 安江 眞砂子	箏曲演奏会	出演者もとより、事業に対する認識を持つての伝承、育成。	10周年に対する祝曲“御代の祝”“典雅”をはじめ、学生を対象とした現代曲をはじめ古典の名曲も選曲して行う。	327	181	
3	サンロード発展会 会長 石原 由喜	湯之街景観スポット整備事業	心安まるような街づくりと景観スポットや案内板からも温泉街らしい雰囲気を楽しんでもらえるような街づくりを目指している。年間を通して「カエル」をテーマにした街づくりを行う。	下呂温泉街(湯之島地区)に壁面看板を取り付けるカエルをテーマにした看板を順番に増やす	92	36	


4	<p>飛騨小坂はなもまつり実行委員会 委員長 桂木 輝夫</p>	<p>飛騨小坂はなもまつり</p>	<p>小坂の物産のPR自然を紹介し、この事業の定着化を図り交流人口の増加による地域活性化と、地位振興。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物産地直売市</li> <li>・地域物産のPR(鉱泉粥、鉱泉豆腐外試食)</li> <li>・観光案内</li> <li>・郷土芸能の披露</li> </ul>	280	150	
5	<p>伊能忠敬測量調査下呂来訪200年展実行委員会 委員長 武川 光雄</p>	<p>伊能忠敬測量調査下呂来訪200年展開催</p>	<p>江戸時代後期に日本地図を作成した伊能忠敬が、200年前に下呂を測量調査に訪れ、宿泊し温泉にも入浴したとの記録が残されている。測量調査の業績を市民はもとより観光客にもご覧いただく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊能忠敬の業績の展示</li> <li>・200年前の測量技術の紹介</li> <li>・古地図(飛騨・下呂等)の展示</li> <li>・講演会</li> <li>・子ども向けイベント</li> </ul>	189	151	
6	<p>四美ナリエ実行委員会 実行委員長 松井 猛</p>	<p>四美ナリエキャンドルライトアップ</p>	<p>地域及び南ひだ健康道場の活性化と地域の賑わいの創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四美皇樹の杜においてティーライトキャンドルによるライトアップ</li> <li>・チラシ、ポスターの作成によるPR</li> </ul>	477	100	

7	竹原郷土史会 代表 柿ヶ野 律夫	史跡等の案内看板 設置事業	地域活性化のために地域の歴史や史跡について啓発。先人達の思いや史跡を地域の方々に忘れないで守り続けて受け続けていってほしい。子孫もプライドを持ち、堂々と生きていってほしい。	竹原地区4ヶ所において史跡等の案内看板を10本設置	62	25	
8	古関ふるさと守り隊 会長 中田 勝	ふるさと古関地区の 史跡・遺跡案内看板 設置事業	歴史的遺跡等に由来や説明が記載された石碑がこれまでに設置されたので、総合的な看板(案内板)を設置し多くの人に古関の文化について知らせ、次世代に伝承し地域文化とのふれあいにより、文化の維持・発展に結び付けたい	古関史跡・遺跡マップ(看板)を設置して誰でもが見える古関の文化図を設置する	260	200	
9	南飛驒青年部 会長 朽本 達治	舞台峠うまいもん祭 開催 事業	下呂市、中津川市の二市にまたがるイベントで互いの強みを出し合い更なる地域活性化を目指す。若者たちが先頭に立ち事業に参加することにより、人材育成と若者の地元離れの防止につなげる。地域の食材特産品を市内外にアピールし、都会に負けない元気な地域づくりを目指す。	地域特産品等の販売、イベント等	251	150	

10	馬瀬マラソン大会実行委員会 会長 二村 悌彦	第3回馬瀬あゆマラソン大会	馬瀬の住民のみなさんと協同で企画、運営し、併せてイベント参加者を広く他地域からも迎える事で、地域振興を目指す。競技大会ではなく、和やかで温かい雰囲気ファミリー大会を目指す。	マラソン大会とあゆ祭りを同時開催し、家族そろっての参加ができるようにする。馬瀬のあゆや特産物の販売。ランナーコース・ウォーキングコース等を設定、ランナーから高齢者、子どもまでが楽しめる。	493	100	
11	小坂友愛クラブ 会長 田口 勝	御嶽山ろく飛驒小坂のほたる養殖事業	ホタルの生態や生息環境をよく観察し従来から飛んでいた付近にエサを放流しホタルが飛び交う自然を取り戻し夏の風物詩とするとともに、観光資源としても役立てる	ホタル・カワニナの放流・養殖 小川の清掃環境整備・維持管理	101	39	
12	下呂ゆのはな映画祭実行委員会 委員長 桂川 直也	下呂ゆのはな映画祭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映画監督又は映画俳優等を招待する事で、市内外から顧客を誘致し、観光振興の一助とともに地域の活性化を図る</li> <li>・映画祭を身近に感じてもらう</li> <li>・映画業界、隣接業界に興味のある市内の若者等に夢を与えられる事業を行う。</li> </ul>	<p>映画祭開催 10/19(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画監督及び映画俳優を招き、最新作を放映</li> <li>・トークショーを行い、ファンとのふれあいの場を設けた</li> </ul>	707	136	

13	<p>特定非営利活動法人 ふるさと金山 理事長 佐古 保</p>	<p>講演会開催事業 諏訪中央病院名誉 院長「鎌田 實」講 演会</p>	<p>毎年地域の人達と一緒に なって地域の子供達を育て るための活動をしています。 また、毎年、著名な講師を招 き講演会を開催している。子 育てだけでなく、地域の人々 にとっても有意義な講演会と したい。</p>	講演会開催	823	200	
14	<p>飛騨小坂駅友の会 会長 田立 泰彦</p>	<p>飛騨小坂駅駅舎保 存事業</p>	<p>パンフレットを作成し、各 方面に配布・活用すること で、貴重な文化財としての 価値ある飛騨小坂駅の存 続のための活動を行い、 交流人口を増加させ駅前 の賑わいを取り戻し、地域 の活性化に結び付けたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット作成</li> <li>・案内板作成</li> <li>・記念石碑建立</li> <li>・駅舎保存のための活動</li> <li>・駅舎の歴史的、文化的な魅力を伝える</li> <li>・駅舎の有効活用及び地域活性化につながる活動</li> <li>・観光PR</li> </ul>	251	150	
15	<p>野上子ども獅子育成会 会長 熊崎 智明</p>	<p>野上こども獅子育 成事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次代を担う子どもたちの地域の伝統文化を愛する心を醸成する</li> <li>・地域の文化的資源(伝統芸能)を活かした文化振興に取り組み、地域の活性化を図る</li> <li>・地域に根ざした伝統文化の保存・継承を図る</li> </ul>	子ども獅子舞用獅子頭1体の作成	416	200	

16	<p>小坂の炭酸泉シュワシュワ会 会長 熊崎 泰子</p>	<p>小坂の炭酸泉まつり</p>	<p>小坂の炭酸泉は全国にも数少ないとてもすばらしい高濃度炭酸泉で、小坂の宝物です。違った泉質を持つ炭酸泉の湯めぐりが愉しめます。炭酸泉のロゴマークが決まったので新しい旗を作成し広くPRを図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小坂の炭酸泉めぐり</li> <li>・地域物産・地域行事のPR</li> <li>・小坂の温泉・炭酸泉のPR</li> <li>・商店と飲食店を炭酸泉めぐりで盛り上げる</li> </ul>	278	200	
17	<p>白雲座書割レプリカ製作実行委員会 会長 細江 茂昭</p>	<p>白雲座書割レプリカ製作事業</p>	<p>白雲座は国の重要有形民俗文化財に指定され、地歌舞伎の上映等活用されている。しかし、書割(舞台背景等)は、傷みが激しく保存、使用が難しくなっている。レプリカを製作し、実際の活用にはレプリカを使用するとともに原画の保存を行う。</p>	<p>特に傷みの激しい「街遠見」のレプリカ製作を行う。</p>	251	100	
18	<p>下原古郷の会 会長 亀山 武男</p>	<p>加藤素毛筆「航海詩文解説詩」発刊事業</p>	<p>郷土の偉人・加藤素毛が書き綴った「航海詩文」の全巻解説作業が続けられており、大変貴重な歴史史料であるため広く紹介し、改めて功績を再確認していただくとともに、後世に残る冊子としても価値あることと考える。故郷金山の宣伝にもなり、街づくりにも寄与する。</p>	<p>「航海詩文」を、片田早苗氏に解説していただき、「航海詩文解説詩」として製本・発刊し、次世代へ伝承する資料とする。</p>	175	100	

19	小坂森林鉄道研究会 会長 奥田 省二	森林鉄道資料等展 示事業	集まっている写真資料等を整理し展示パネル写真等を製作して、ひめしやがの湯等に展示する事で、森林鉄道に興味を持っていただき小坂町に来ていただく。	写真パネルを作成、DVD動画は説明の字幕・写真・音楽などを加え編集。森林鉄道運材台車の台部の復元・台車の塗装。展示を行う。	319	200	
----	-----------------------	-----------------	---	---	-----	-----	--

※順番は事業完了順。